

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	ケアプランがしっかりと把握されておらず、記録が分かりづらい。	ケアプランを反映した個人記録を作成する。	ケアプランを確認できる表示方法を工夫し、常にケアプランを意識して記録をする。	3ヶ月
2	6 (5)	身体拘束について周知、徹底がされていない。	具体的な行為を理解し、身体拘束をしないケアを実施する。	身体拘束に関する勉強会を開催し、職員の理解を深める。	12ヶ月
3	14	同業者との交流や情報交換の機会が少ない。	他のグループホームとの交流を実践し、職員同士の情報交換を通してサービスの質の向上を図る。	管理者と共に他のグループホームとの交流の場を設け、得た情報や気づきを日々のケアに活かす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。